

# 福井県の県政ビジョンと財政運営



**地味にすごい、福井**  
“JIMI NI SUGOI” FUKUI

# 福井県の県政ビジョンと財政運営 目次

## 1 福井県の概要

|               |   |
|---------------|---|
| (1)「福井県のすがた」  | 3 |
| (2)福井県の主な観光地  | 4 |
| (3)「幸福度日本一」   | 5 |
| (4)県内総生産の構成内訳 | 6 |
| (5)「実は福井の技！」  | 7 |

## 2 福井県の県政ビジョンと重要課題

|            |    |
|------------|----|
| (1)北陸新幹線   | 9  |
| (2)高速道路の整備 | 11 |

## 3 福井県の財政運営

|                          |    |
|--------------------------|----|
| (1) 令和4年度福井県当初予算(一般会計)歳入 | 13 |
| (2)福井県普通会計歳出決算の推移        | 14 |
| (3)福井県普通会計歳入決算の推移        | 15 |
| (4)原子力発電関連税収等の推移         | 16 |
| (5) 核燃料税の安定確保            | 17 |
| (6) 原子力発電に関する福井県の現状      | 18 |
| (7) 財政健全化法における財政指標       | 19 |
| (8) 地方債残高の状況             | 20 |
| (9)減債基金への積立状況            | 21 |
| (10)財政調整基金等の残高           | 22 |
| (11)企業会計等の財政状況           | 23 |
| (12)出資団体の改革状況            | 24 |

## 4 令和4年度予算等の概要

|                       |    |
|-----------------------|----|
| (1)令和4年度当初予算の規模       | 26 |
| (2)令和4年度当初予算編成の重点ポイント | 27 |

## 5 地方公会計に基づく財務諸表の状況

|                |    |
|----------------|----|
| 統一的な基準による地方公会計 | 33 |
|----------------|----|

## 6 福井県長期ビジョンの概要

|               |    |
|---------------|----|
| (1)将来構想       | 38 |
| (2)基本目標・実行プラン | 39 |

## 7 行財政改革の実施

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| (1)行財政改革アクションプラン                | 41 |
| (2)行財政改革アクションプランにおける<br>健全財政の堅持 | 42 |

## 8 福井県債のご紹介

|                    |    |
|--------------------|----|
| (1)市場公募債の発行状況      | 44 |
| (2)令和4年度の市場公募債発行計画 | 45 |

|                 |    |
|-----------------|----|
| 福井県債に関するお問い合わせ先 | 46 |
|-----------------|----|

# 1 福井県の概要

# (1) 福井県のすがた

## 人口

767, 433人

(全国43位)  
令和2年国勢調査

## 面積

4, 190. 58km<sup>2</sup>

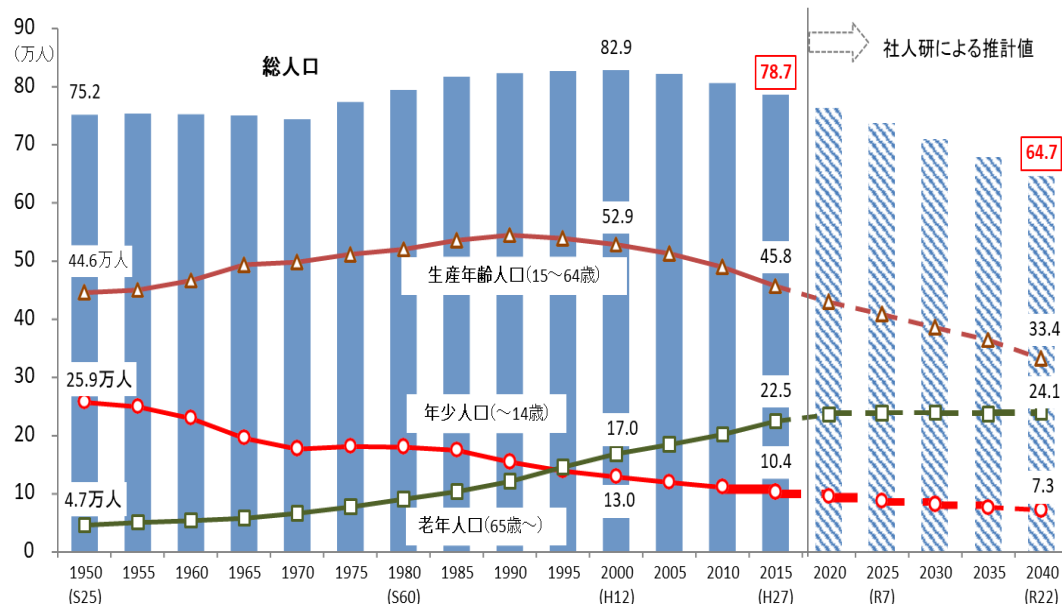
(全国34位)  
令和4年全国都道府県市区町村別面積調

## 県内総生産

3兆4, 595億円

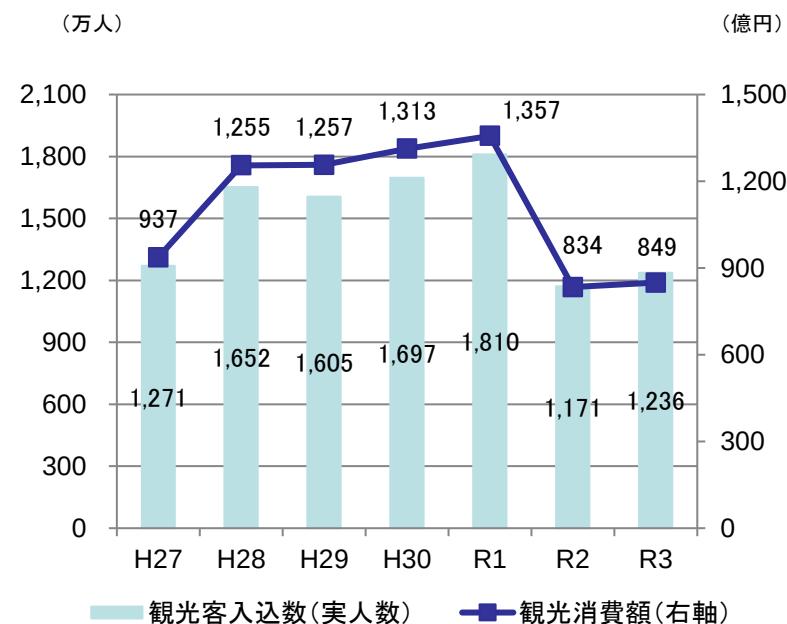
(全国43位)  
平成30年度内閣府県民経済計算(名目)

## 福井県の総人口の推移



出典: 国勢調査、社人研推計より県作成

## 観光客入込数と観光消費額の推移



出典: 「令和3年福井県観光客入込数(推計)」

## (2) 福井県の主な観光地

① 世界三大奇勝「東尋坊」



② 春「三国祭り」



③ 夏「永平寺大灯籠ながし」



④ 特別史跡・特別名勝・重要文化財  
国の三重指定「一乗谷朝倉氏遺跡」



⑤ 入館者年間100万人 世界三大恐竜博物館  
「福井県立恐竜博物館」



⑥ 天空の城「越前大野城」



⑦ 北陸のハワイ「水島」



⑧ 7万年の「世界標準ものさし」  
水月湖「年縞」



年縞博物館

⑨ 三方五湖  
レインボーライン山頂公園



⑩ 日本遺産  
若狭鯖街道「熊川宿」



⑪ 日本の最も美しい場所31選(2015CNNウェブ特集)  
「蘇洞門」



⑫ 秋「小浜放生会」



⑬ 冬「お水送り」



伝統工芸が息づく丹南地区

- 越前和紙(越前市)
- 越前打刃物(越前市)
- 越前漆器(鯖江市)
- 越前焼(越前町)

### (3)「幸福度日本一」

- 「全47都道府県幸福度ランキング(日本総合研究所)」において、5回連続の総合1位を獲得！  
(2014年版、2016年版、2018年版、2020年版、2022版)

し あ わ せ の も と

「しごと」が  
できるしあわせ

- 働く女性の割合 2位
- 正規雇用者比率 5位

「あそぶ」場所が  
近くにあるしあわせ

- 恐竜博物館【世界三大】
- 常設映画館数(人口当たり) 7位

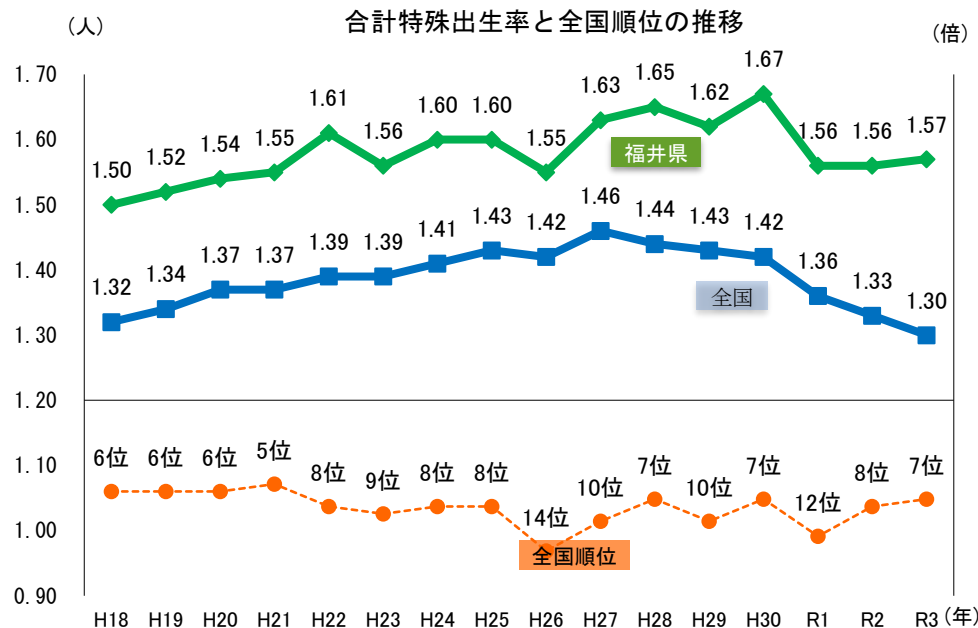
「わ」(つながり)に  
支えられているしあわせ

- 勤労者ボランティア活動比率 5位
- 地縁団体数(人口当たり) 8位

「せいかつ」が  
充実しているしあわせ

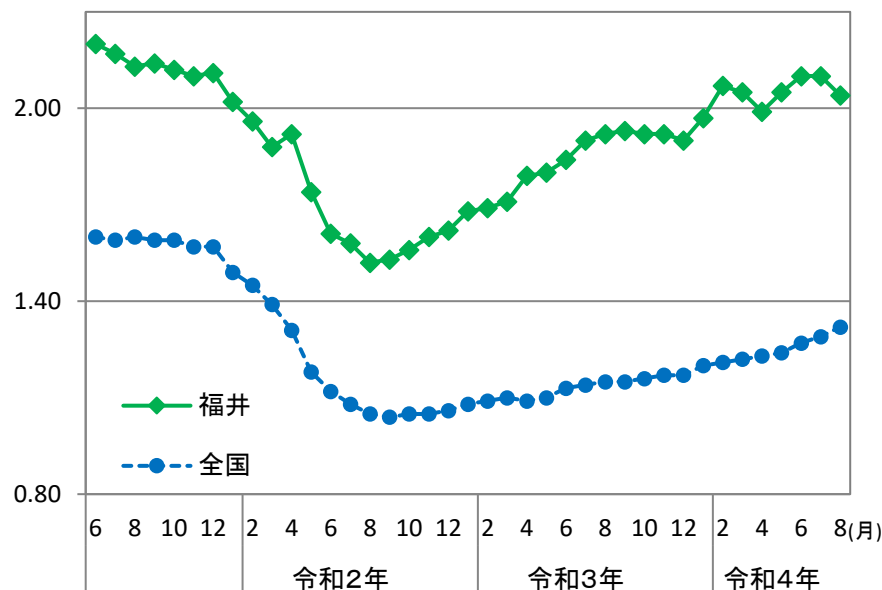
- 待機児童率の低さ 1位
- 社会教育費(人口当たり) 3位

#### 合計特殊出生率と全国順位の推移



出典:人口動態統計

#### 有効求人倍率 全国上位

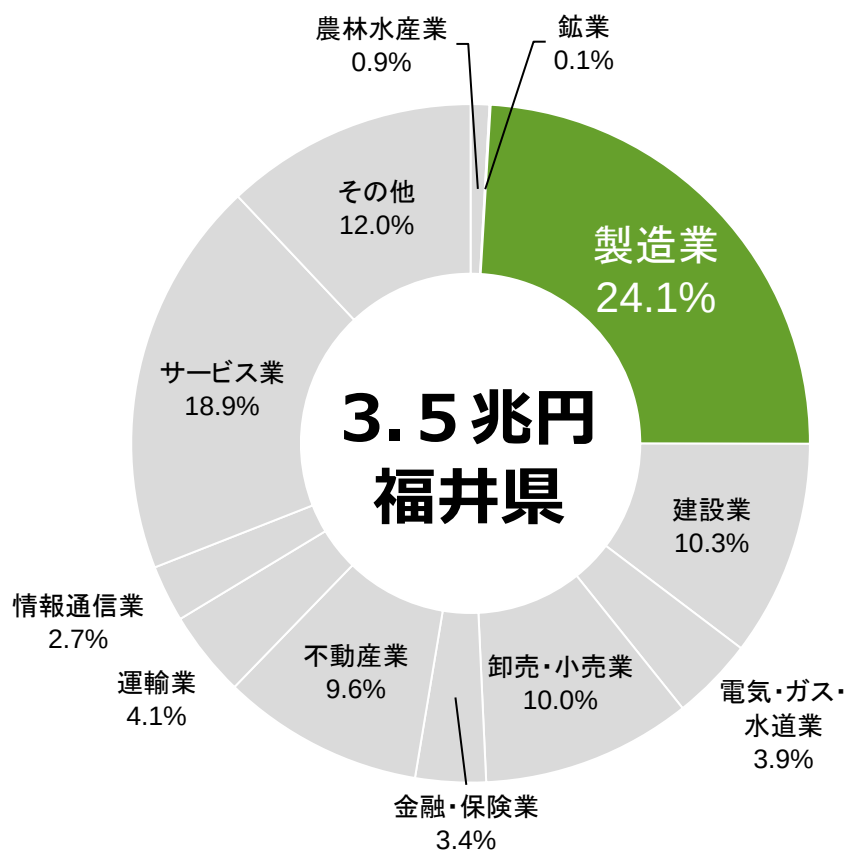


出典:福井労働局「雇用失業情勢」

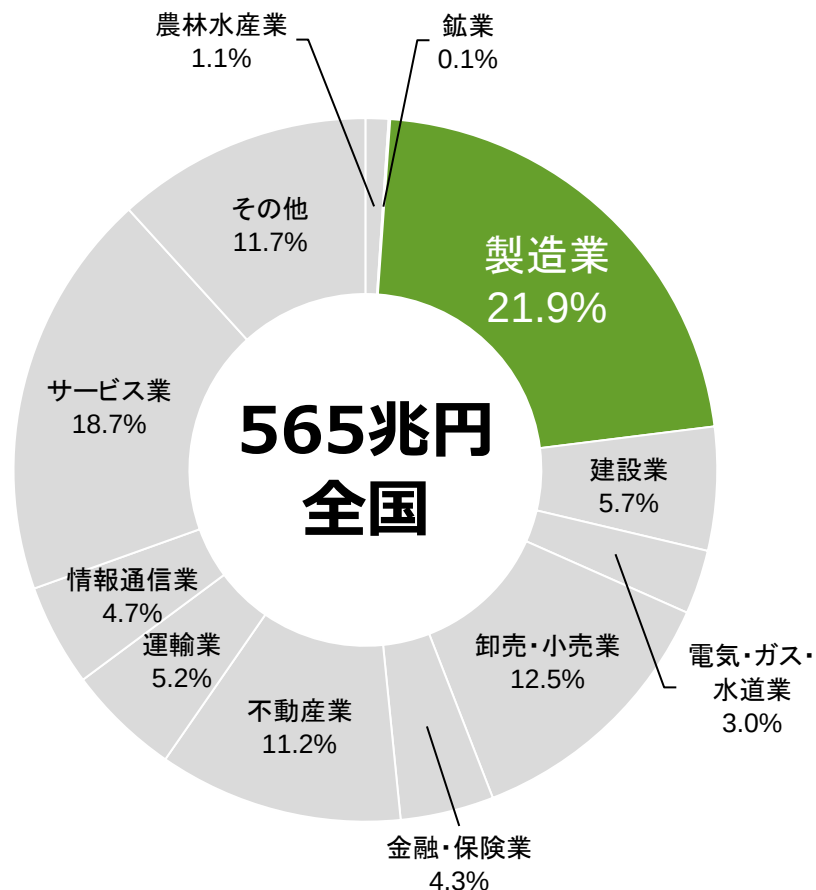
## (4) 県内総生産の構成内訳

- 県内総生産に占める製造業の割合が2割を超え、本県は全国に比べ製造業を中心とした産業構成となっています。

福井県の県内総生産の構成内訳（平成30年度）

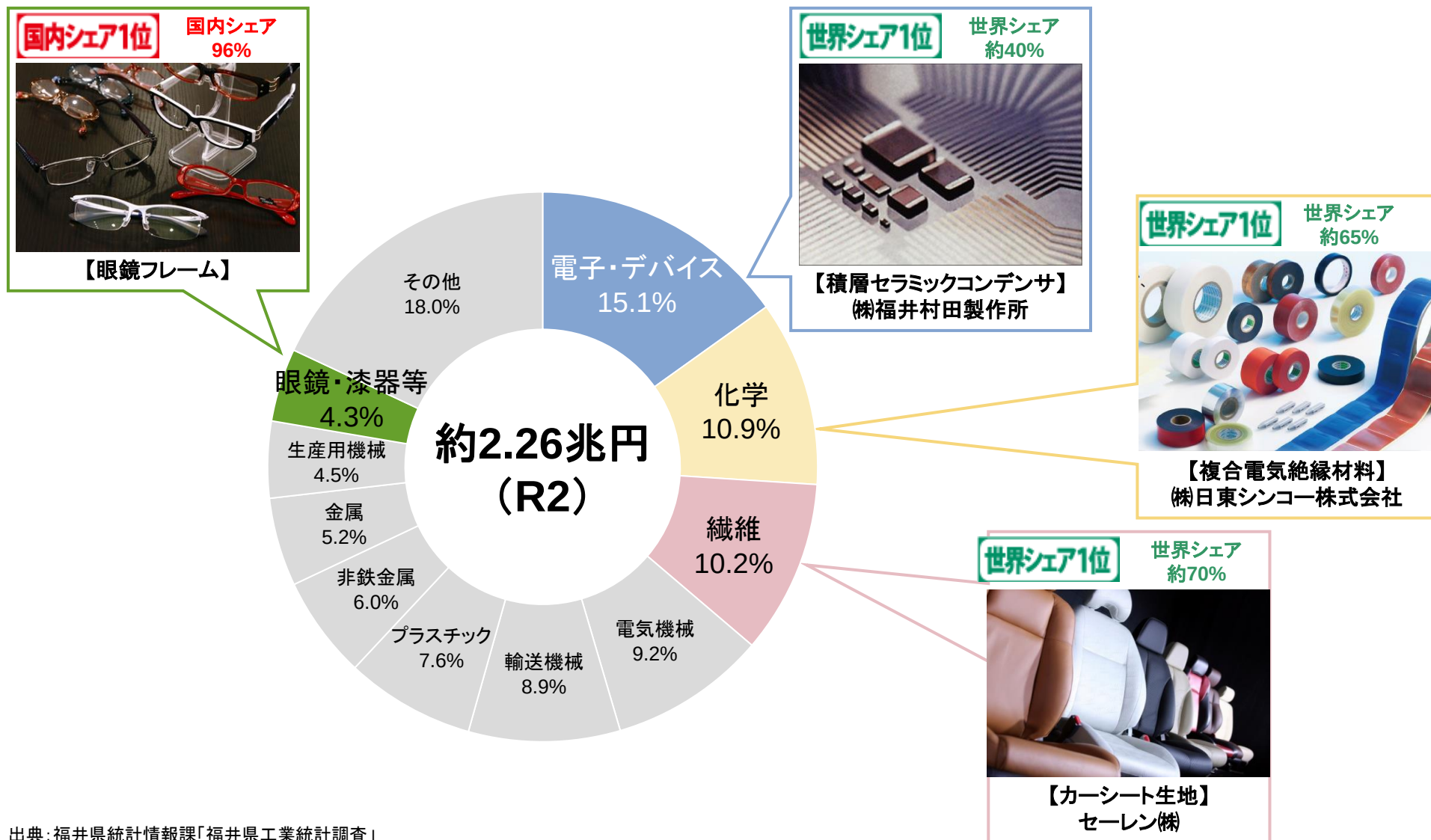


全国の県内総生産の構成内訳（平成30年度）



## (5)「実は福井の技！」

製造品出荷額等（従業員4人以上の事業所）



## 2 福井県の県政ビジョンと重要課題

# 北陸新幹線(金沢・敦賀間)令和5年度末(令和6年春)開業予定!

- 金沢から敦賀までの約125kmが一本のルートにつながるなど、着実に工事が進展しています。敦賀・新大阪間については、環境アセスメントの手続きが進められています。



【新九頭竜橋 完成イメージ】

# 北陸新幹線の事業費と開業効果について

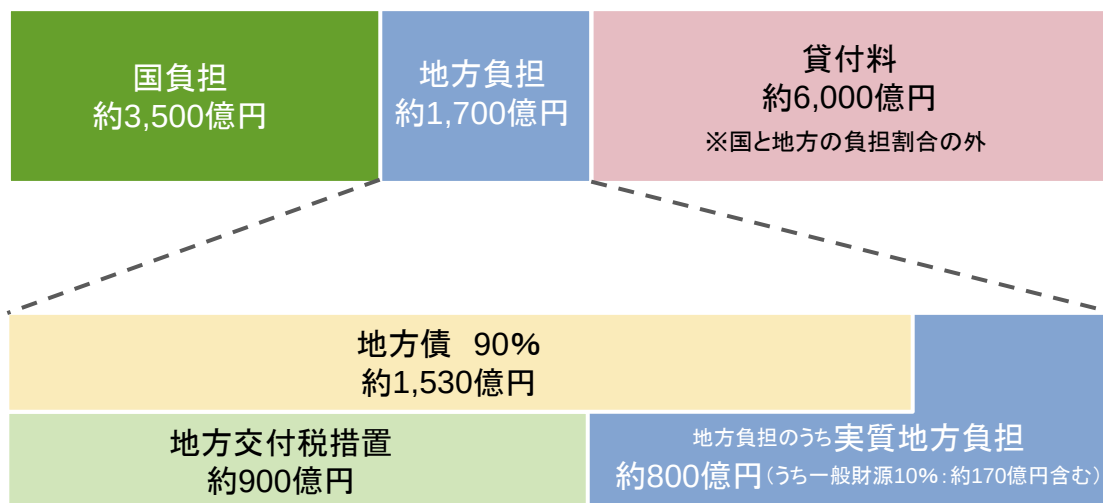
## ■ 全線開業後の所要時間

※所要時間は想定値であり、開業後の運行ダイヤはJRが決定する  
※現行の所要時間はR4.3.12改正 ダイヤの最速値を使用

| 行先  | 小浜 発 |                    | 福井 発 |                 |
|-----|------|--------------------|------|-----------------|
|     | 現状   | 開業後                | 現状   | 開業後             |
| 東京  | 4:06 | 29分短縮<br>→ 3:37    | 3:27 | 34分短縮<br>→ 2:53 |
| 京都  | 2:01 | 1時間42分短縮<br>→ 0:19 | 1:19 | 39分短縮<br>→ 0:40 |
| 新大阪 | 2:26 | 1時間48分短縮<br>→ 0:38 | 1:42 | 47分短縮<br>→ 0:55 |

## ■ 金沢・敦賀間の建設費負担

福井県内区間事業費 約1兆1,200億円（実質県負担 約800億円）



## ■ 敦賀開業による経済波及効果

### ◆ 経済波及効果 (H24.11北陸経済連合会調査)

北陸全体 約800億円／年

うち福井県分 約210億円／年

### ◆ 雇用創出効果

北陸全体 約7,200人分／年

うち福井県分 約1,900人分／年

### ◆ 経済波及効果 (R2.2 日本政策投資銀行北陸支店試算)

福井県分 約309億円／年

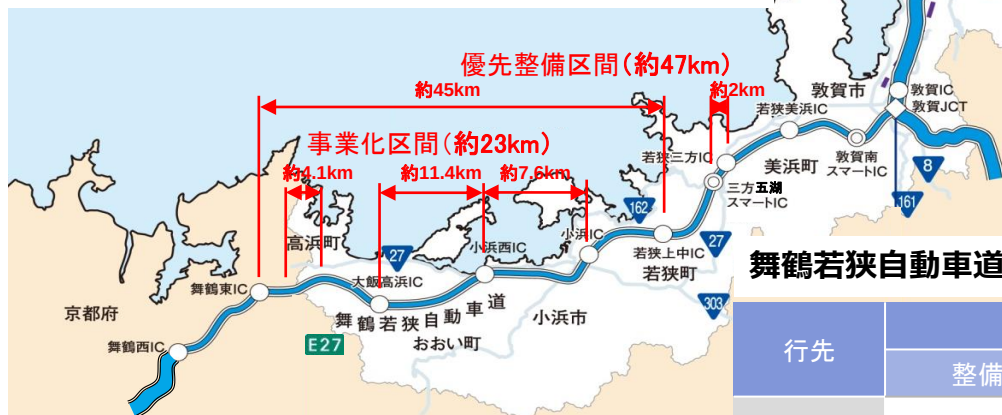
# 高速道路の整備 ～中部縦貫自動車道の県内区間全線開通へ～

## 中部縦貫自動車道

- 福井→岐阜・高山→長野・松本に至る  
全長約160km(平成元年8月～)
- 名神高速や北陸自動車道において、大雪等による  
通行止めや災害発生時に代替路・迂回路としての機  
能発揮に期待
- 平成29年7月に永平寺大野道路が開通
- 令和8年春に県内区間が全線開通予定
- 大野油坂道路の事業費は約2,300億円

## 舞鶴若狭自動車道

- 福井県の西の玄関口
- 平成26年7月に暫定2車線で全線開通
- 平成31年4月以降、優先整備区間の4車線化が順  
次事業化

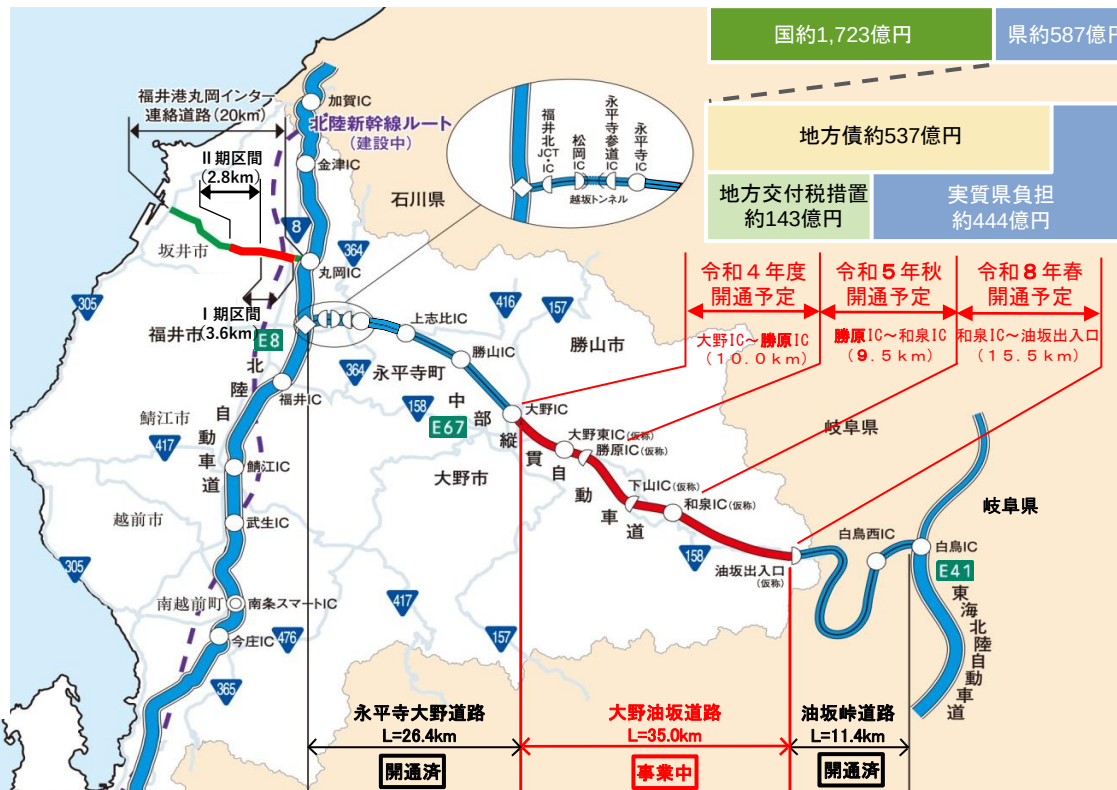


舞鶴若狭自動車道開通による整備効果

| 行先 | 小浜 発 |                   |
|----|------|-------------------|
|    | 整備前  | 整備後               |
| 福井 | 1:35 | 1:05 <b>30分短縮</b> |

## 大野・油坂間の建設費負担

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 国約1,723億円         | 県約587億円         |
| 地方債約537億円         |                 |
| 地方交付税措置<br>約143億円 | 実質県負担<br>約444億円 |



中部縦貫自動車道開通による整備効果

| 行先  | 大野 発 |                   |
|-----|------|-------------------|
|     | 現状   | 整備後               |
| 名古屋 | 2:30 | 2:10 <b>20分短縮</b> |

| 凡例   | 高速自動車国道   | 一般国道自動車専用道路 |
|------|-----------|-------------|
| 供用区間 | (4車線区間)   | (4車線区間)     |
| 供用区間 | (暫定2車線区間) | (暫定2車線区間)   |
| 事業中  | 事業中       | 事業中         |

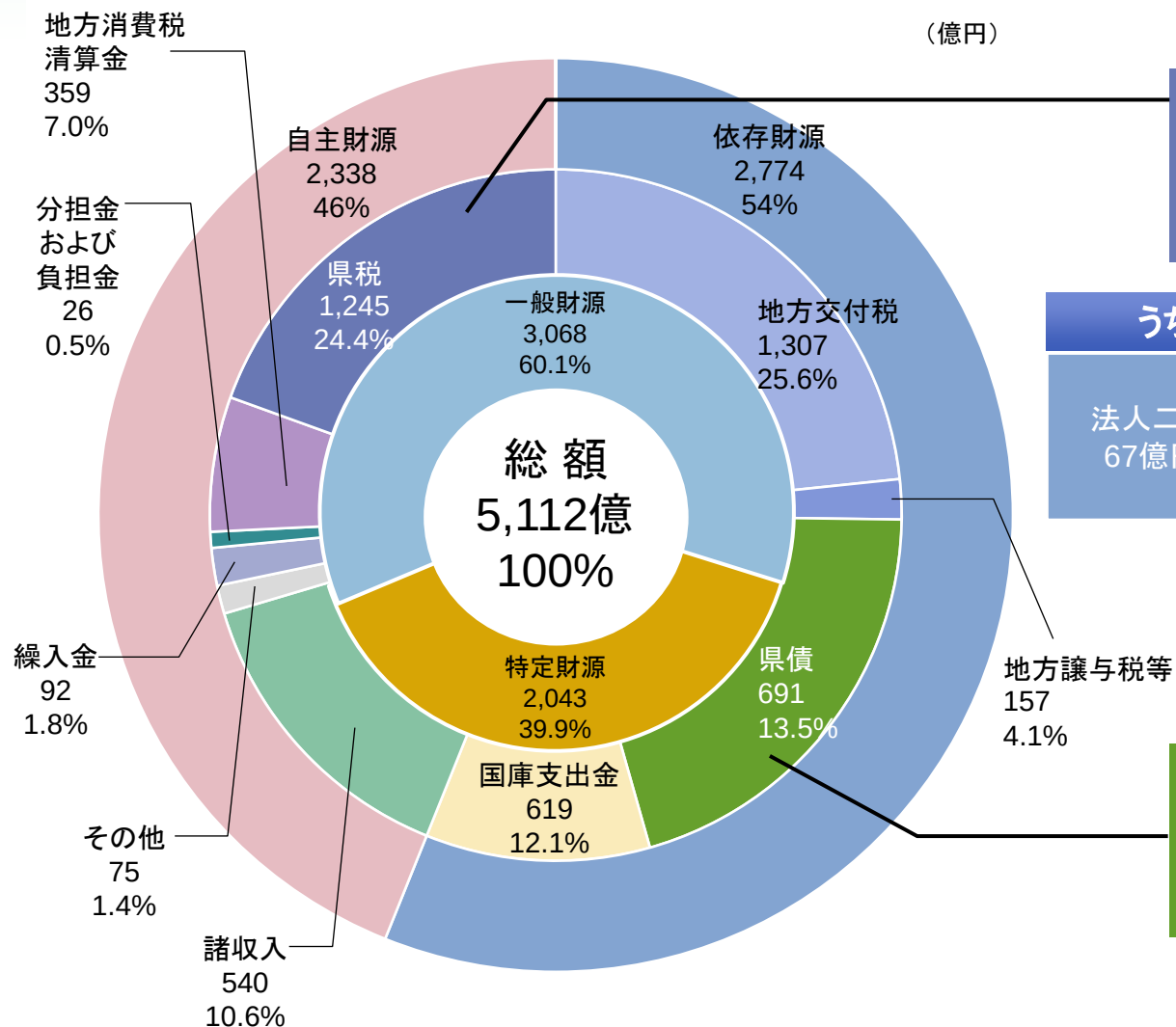
### 3 福井県の財政運営

# (1) 令和4年度福井県当初予算(一般会計)歳入

■ 一般会計予算総額は、5,112億円で対前年比8.1%減

歳入

(億円)



県税の主なもの( )内は昨年度比

- ・個人県民税 300億円(+30億円)
- ・法人二税 322億円(+79億円)
- ・地方消費税 243億円(+14億円)

うち原子力発電関係歳入 計309億円(歳入の6.0%)

法人二税  
67億円

核燃料税  
134億円

電源三法交付金  
108億円

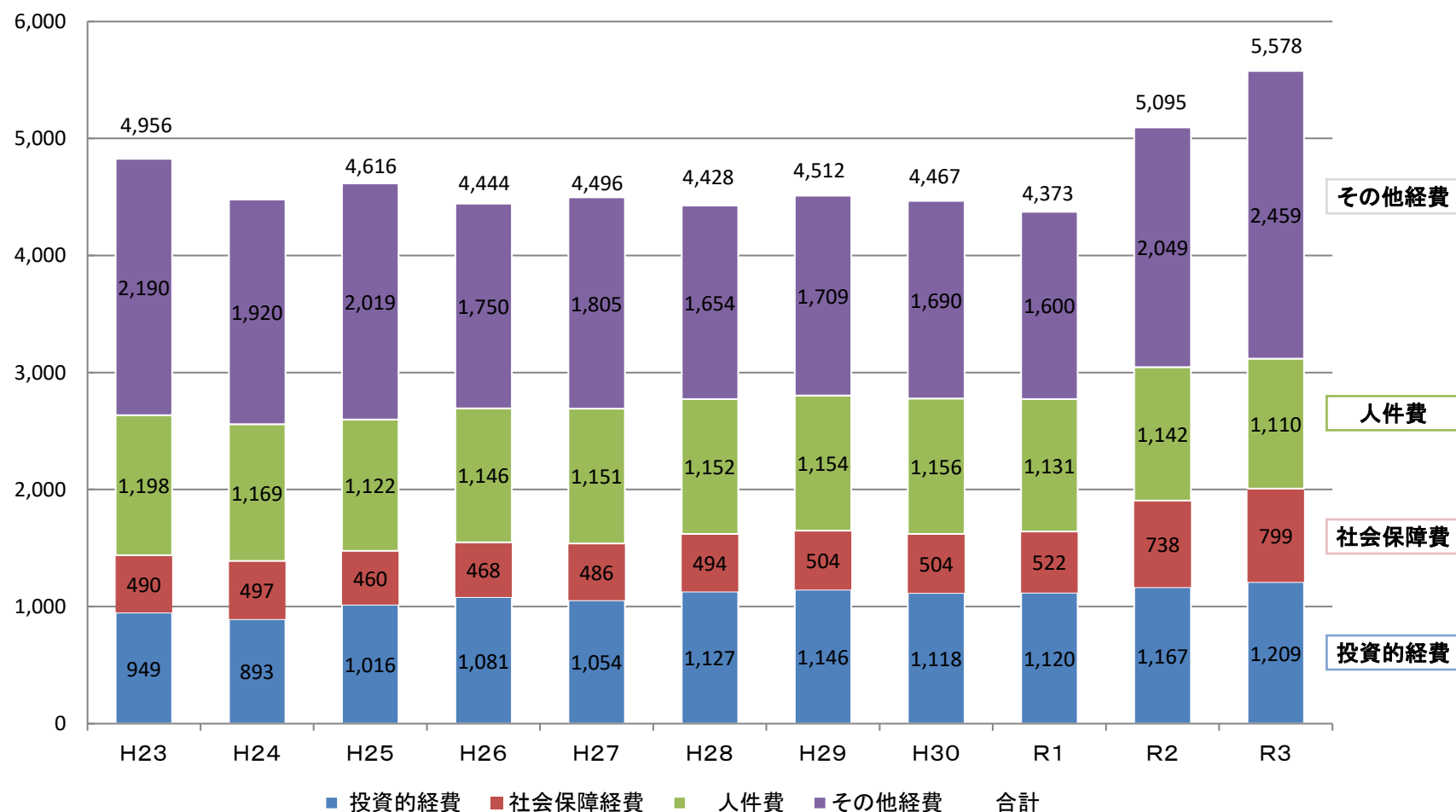
県債の主なもの( )内は昨年度比

- ・公共 195億円(▲ 27億円)
- ・北陸新幹線建設 134億円(▲228億円)
- ・臨時財政対策債 72億円(▲182億円)

## (2) 福井県普通会計歳出決算の推移

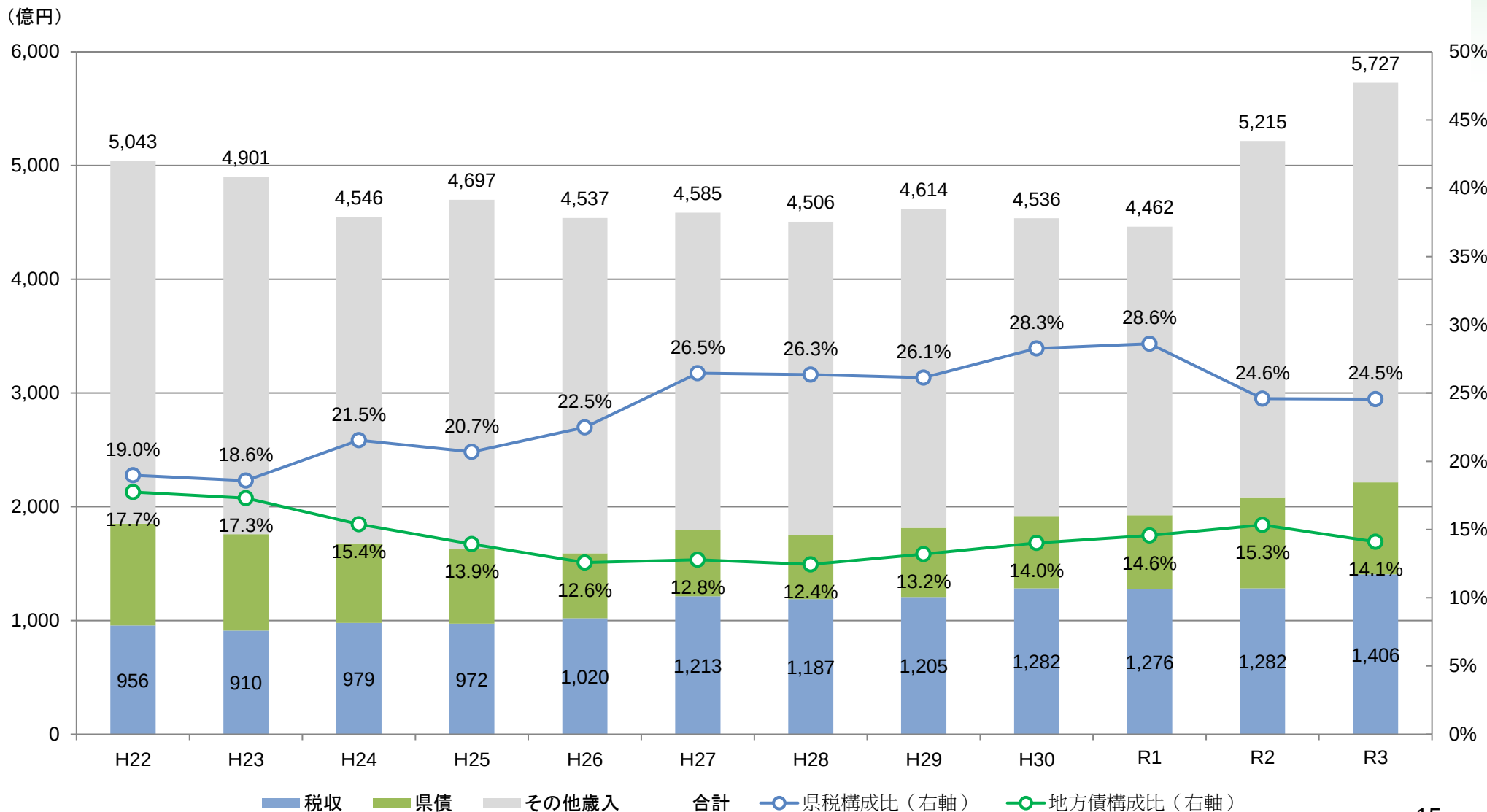
- コロナウイルス感染症対策関連経費により、「その他経費」が増加
- 北陸新幹線および中部縦貫自動車道建設にかかる費用の増加により、「投資的経費」が増加

(億円)



### (3) 福井県普通会計歳入決算の推移

- 核燃料税の見直しや企業立地の促進を図り、県税等一般財源による安定的な歳入確保の努力を継続

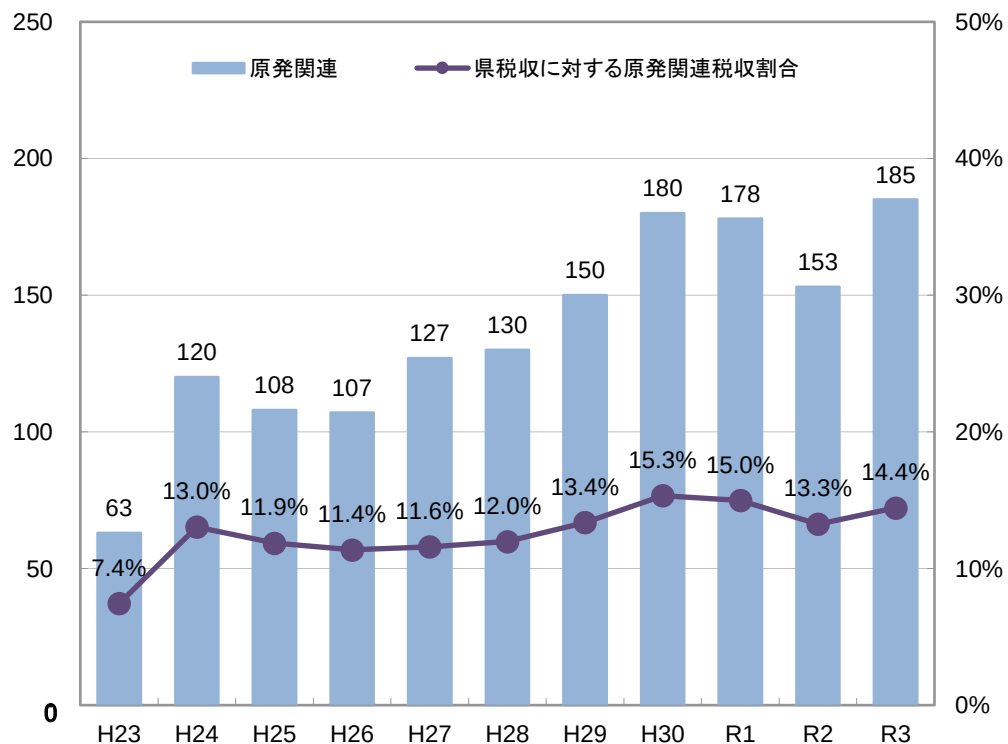


## (4) 原子力発電関連税収等の推移

➤ 東日本大震災の影響に伴う原子力発電所停止以降も安定的に推移

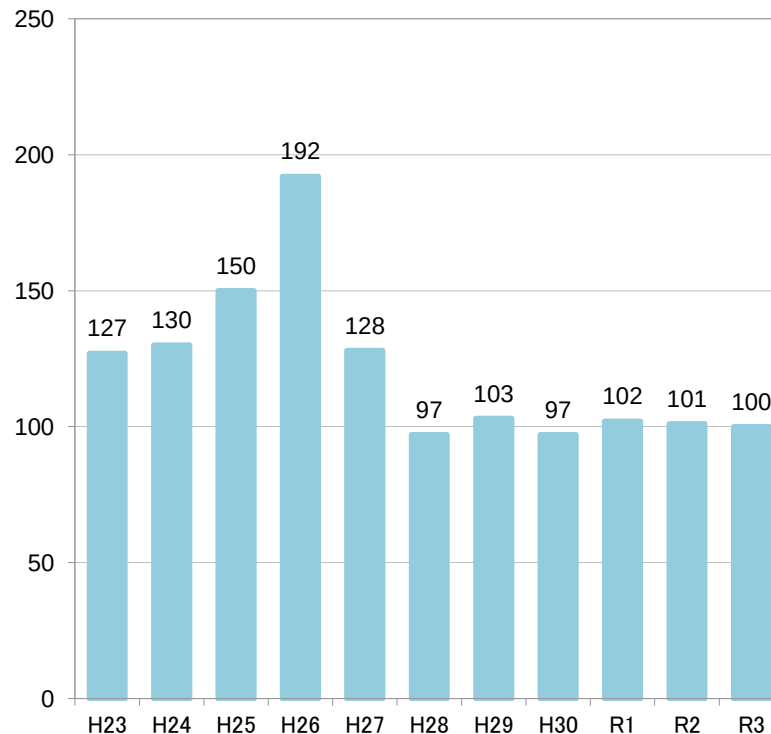
福井県原発関連税収額

(億円)



電源三法交付金の交付額

(億円)



## (5) 核燃料税の安定確保

### 1 背景

- 使用済燃料の県外搬出が進んでいない現状を踏まえ、早期の県外搬出をより強力に促す仕組みが必要
- 立地地域と消費地がともに発展していくための共生促進対策がますます重要となる中、これら諸施策の拡充に伴う財政需要の増加への対応および安定的な税収の確保が必要

### 2 見直しの概要(課税期間 令和3年11月10日～)

- 搬出促進割の税率を全国最高水準まで引上げ(年1,000円/kg→年1,500円/kg)
- 出力割の税率を引上げ(18.3万円/千kW→20.48万円/千kW)
- 見直しの結果、計画額税収について、今年年額143億円のところ次期は154億円となる。

※原子力発電所がすべて稼働し、価額割が入る場合の額

|       | 課税標準 (現行と同じ)          | 税率                              |
|-------|-----------------------|---------------------------------|
| 価 格 割 | 発電用原子炉へ挿入した核燃料の価額     | 8. 5 % (現行と同じ)                  |
| 出 力 割 | 発電用原子炉の熱出力            | 20. 48 万円/千kW<br>(ただし廃止措置中は1/2) |
| 搬出促進割 | 5年を超えて貯蔵されている使用済燃料の重量 | 1, 500 円/kg                     |

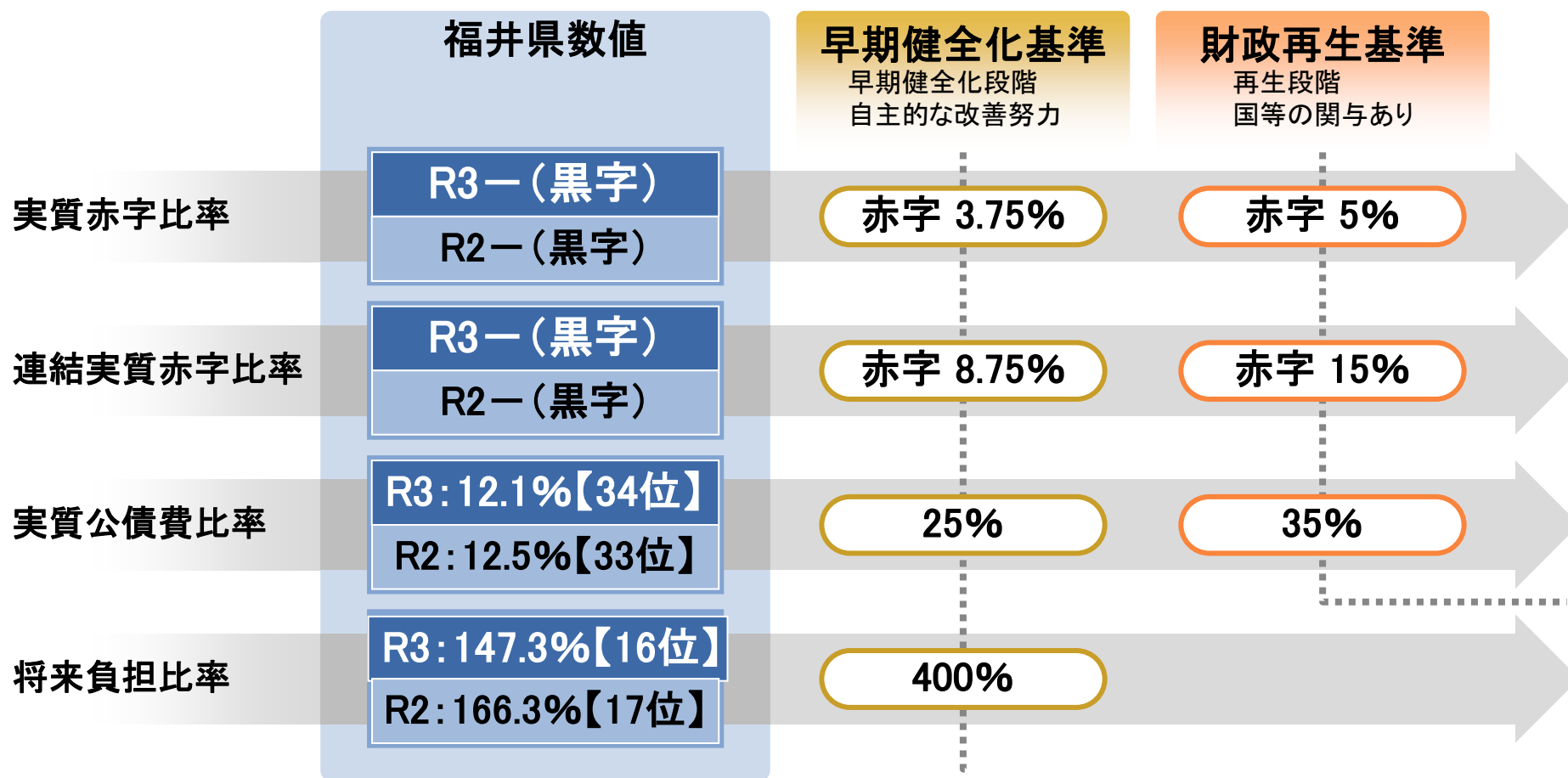
※1 すべての原子力発電所が稼働した場合の計画額

## (6)原子力発電に関する福井県の現状 (令和4年10月3日現在)

- 現在、美浜3号機、大飯4号機、高浜3号機が運転中
- 大飯3号機、高浜1、2、4号機については定期検査中



## (7) 財政健全化法における財政指標



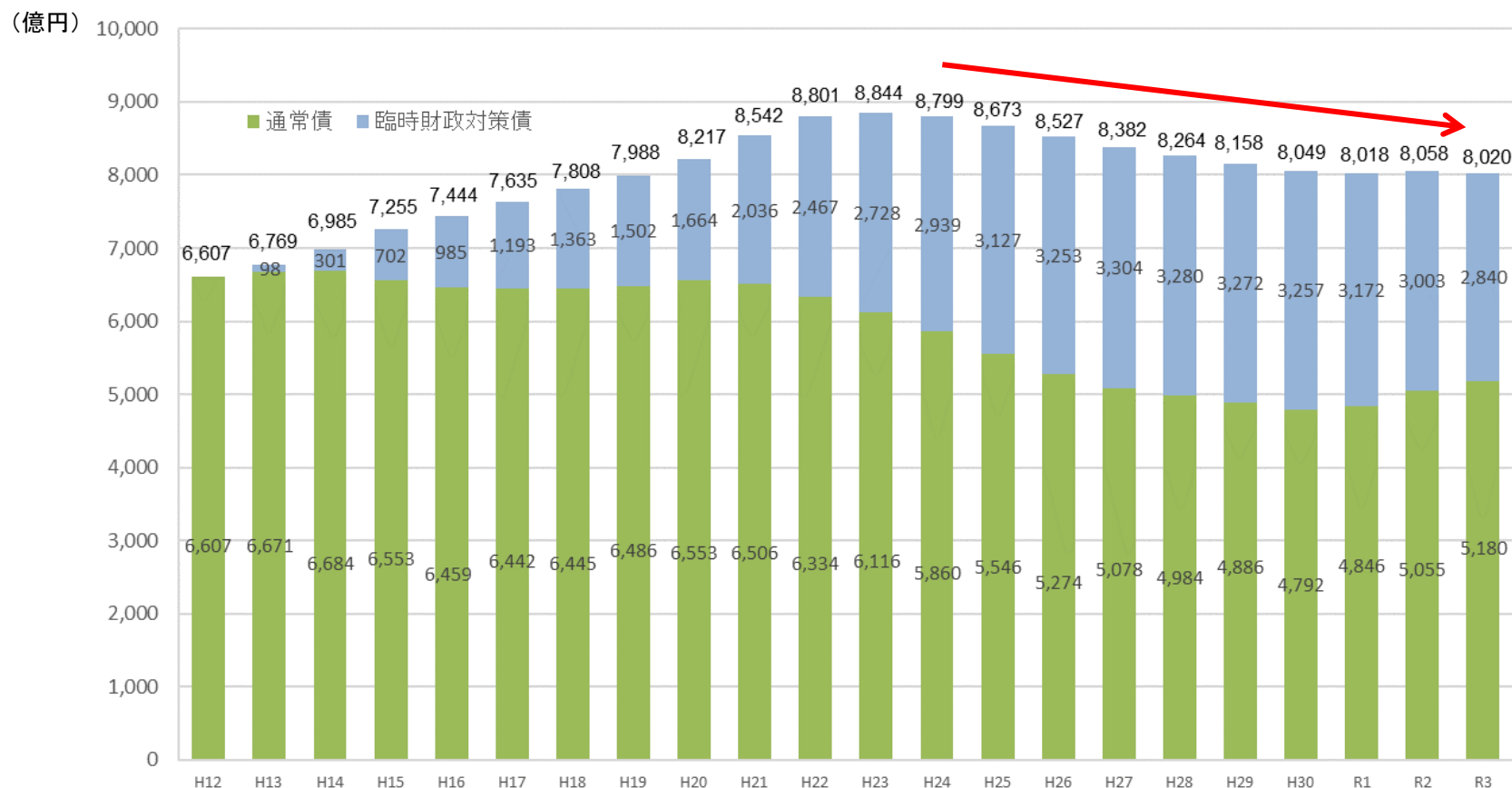
資金不足比率 資金不足なし（病院事業会計、臨海工業用地等造成事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、  
臨海下水道事業会計、流域下水道事業会計、港湾整備事業特別会計）

※【 】内は全国順位

## (8) 地方債残高の状況

### ➤ 県債残高は、平成23年度をピークに減少傾向

- 今後、中長期に予定している新幹線建設に備えるため、人件費の抑制や公共事業の重点化等により、通常債の発行を抑制し、引き続き県債残高の抑制に努めます。

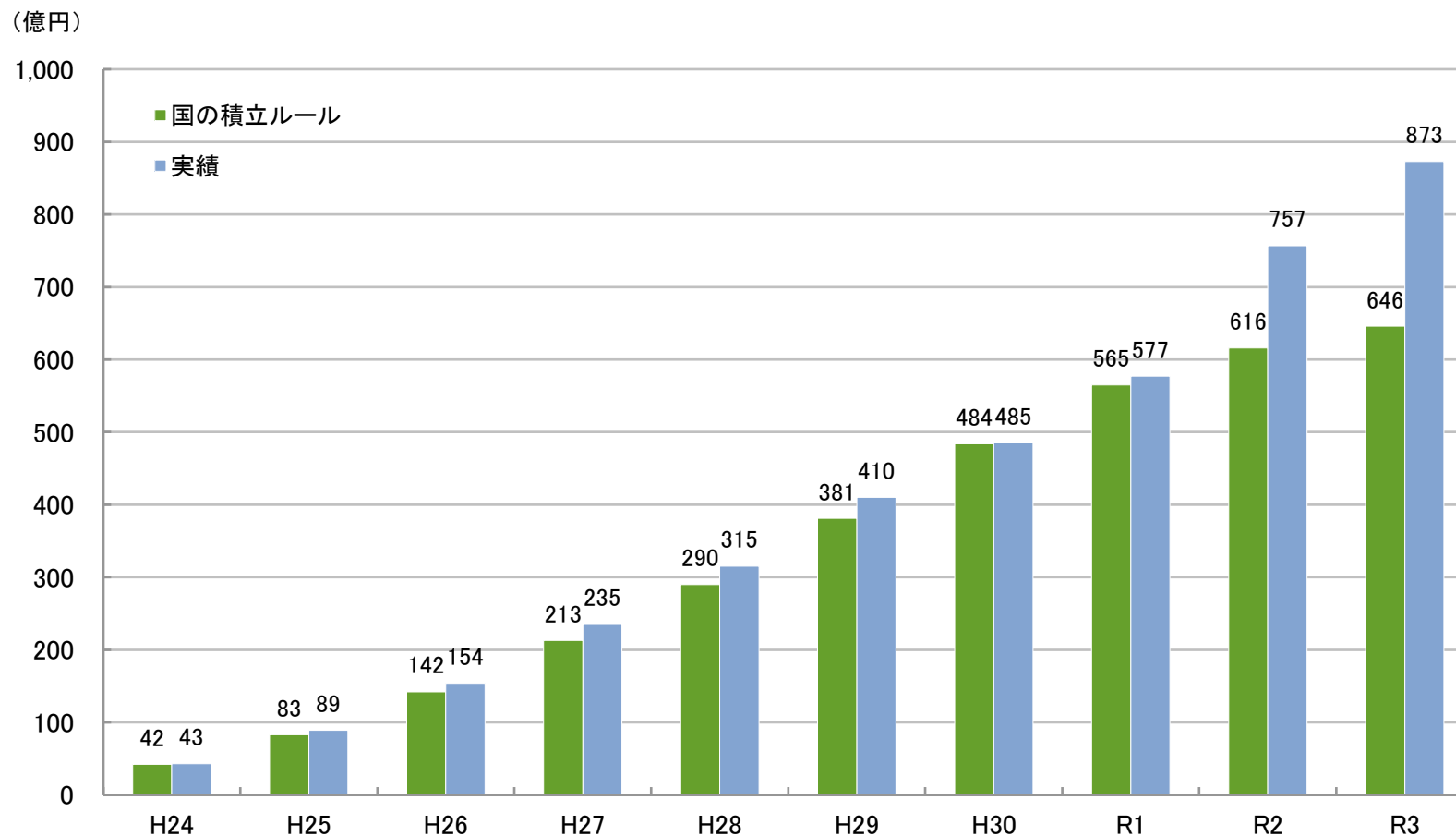


※ 臨時財政対策債 地方全体の財源不足を補うために発行される起債。後年度、償還金相当額の全額について交付税措置。

※ 満期一括償還地方債の減債基金積立額は地方債残高より控除している。

## (9) 減債基金への積立状況

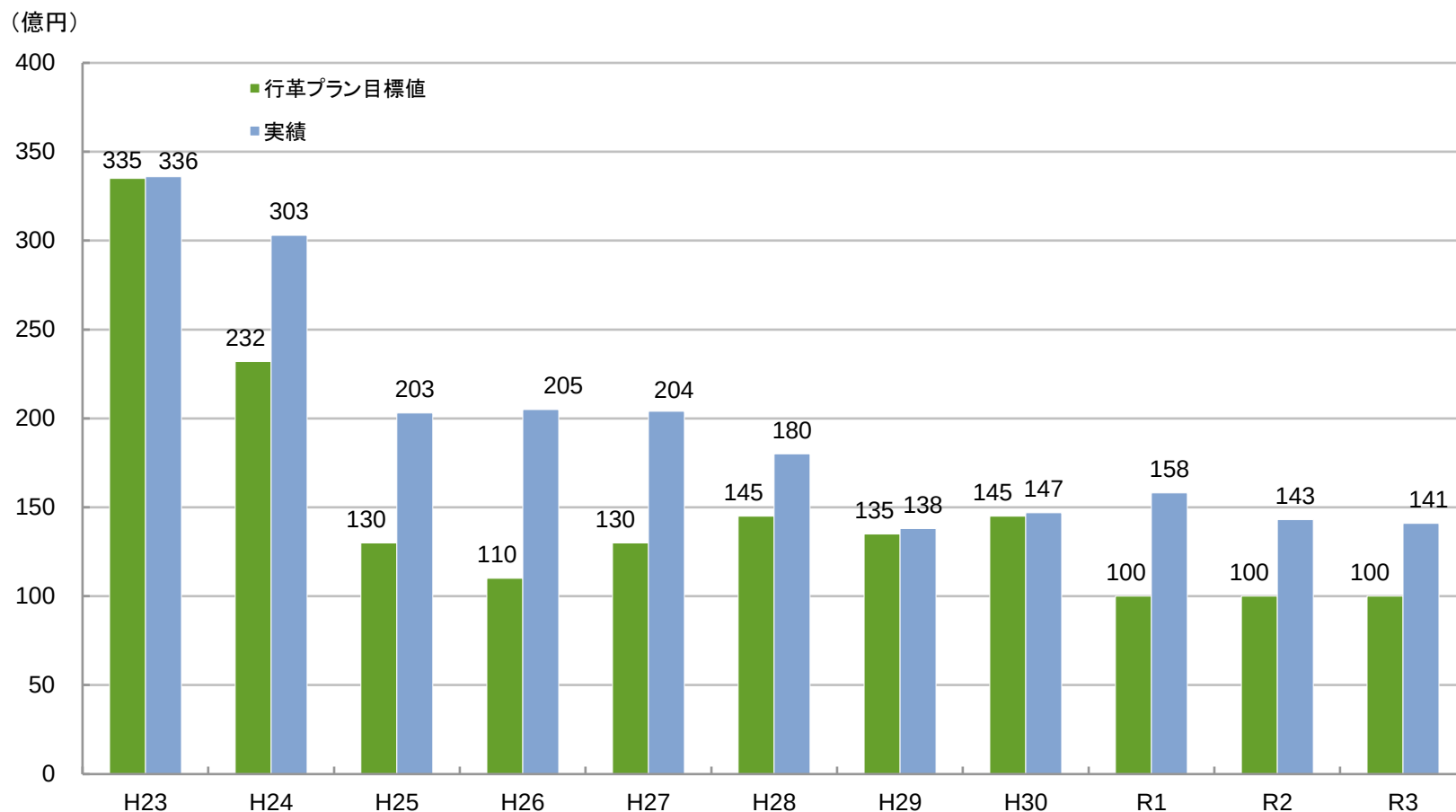
- 地方債の満期一括償還に備え、計画的に減債基金を積み立てています。



※ 国の積立ルールに基づき、発行額の1/30ずつを発行の翌年度から積み立てるものとして計算したもの。

## (10) 財政調整基金等の残高

- 「財政調整3基金」は、行革プランを上回って積み立てています。



※「財政調整3基金」とは、財政調整基金、県債管理基金、地域振興基金をいい、いずれも年度間の財源調整が可能な基金。  
 ※プラン目標値は、H20～H22は新行財政改革実行プラン、H23～H27は第3次行財政改革実行プラン、H28～H30は第4次行財政改革実行プラン、  
 R1～R3は行財政改革アクションプランのものを示す。  
 ※県債管理基金について、満期一括償還債の積立額は除く。

## (11) 企業会計等の財政状況

- 企業会計等において資金不足は生じていません。

(百万円)

| 収益的収支   | 令和3年度  |        |       |        | 令和2年度  |        |       |        |
|---------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
|         | 収入     | 支出     | 差引    | 資金剰余額  | 収入     | 支出     | 差引    | 資金剰余額  |
| 病院      | 27,750 | 26,071 | 1,679 | 12,501 | 25,696 | 24,550 | 1,146 | 11,451 |
| 工業用地等造成 | 236    | 173    | 63    | 7,686  | 195    | 163    | 32    | 7,366  |
| 工業用水道   | 783    | 662    | 121   | 2,467  | 768    | 648    | 120   | 2,122  |
| 水道用水    | 3,467  | 3,039  | 428   | 11,407 | 3,695  | 2,955  | 740   | 10,989 |
| 臨海下水道   | 1,245  | 970    | 275   | 1,179  | 1,136  | 948    | 188   | 1,922  |
| 港湾事業    | 448    | 228    | 220   | 39     | 563    | 230    | 333   | 39     |
| 流域下水道事業 | 2,610  | 2,654  | △44   | 966    | 2,370  | 2,668  | △298  | 985    |

## (12) 出資団体の改革状況

- ふくい農林水産支援センター(林業部門)を平成25年度末に県営化
- 土地開発公社、住宅供給公社を平成22年度末に解散
- 道路公社を令和4年9月末に解散

(百万円)

|              | ふくい農林水産支援センター           |     |     | 道路公社       |      |       | 土地開発公社       | 住宅供給公社       |
|--------------|-------------------------|-----|-----|------------|------|-------|--------------|--------------|
|              | R1                      | R2  | R2  | R1         | R2   | R2    | H22          | H22          |
| 当期損益         | △3                      | △2  | 1   | △25        | 1    | 2,200 | △2,232       | △454         |
| 正味財産         | 972                     | 970 | 971 | △989       | △988 | 1,212 | 117          | 15           |
| 債務保証<br>損失補償 | 0                       | 0   | 0   | 0          | 0    | 0     | 0            | 0            |
| 対応状況         | 林業部門について<br>平成25年度末に県営化 |     |     | 令和4年9月末に解散 |      |       | 22年度末に<br>解散 | 22年度末に<br>解散 |

## 4 令和4年度予算等の概要

## (1) 令和4年度当初予算の規模

### 一般会計の予算規模

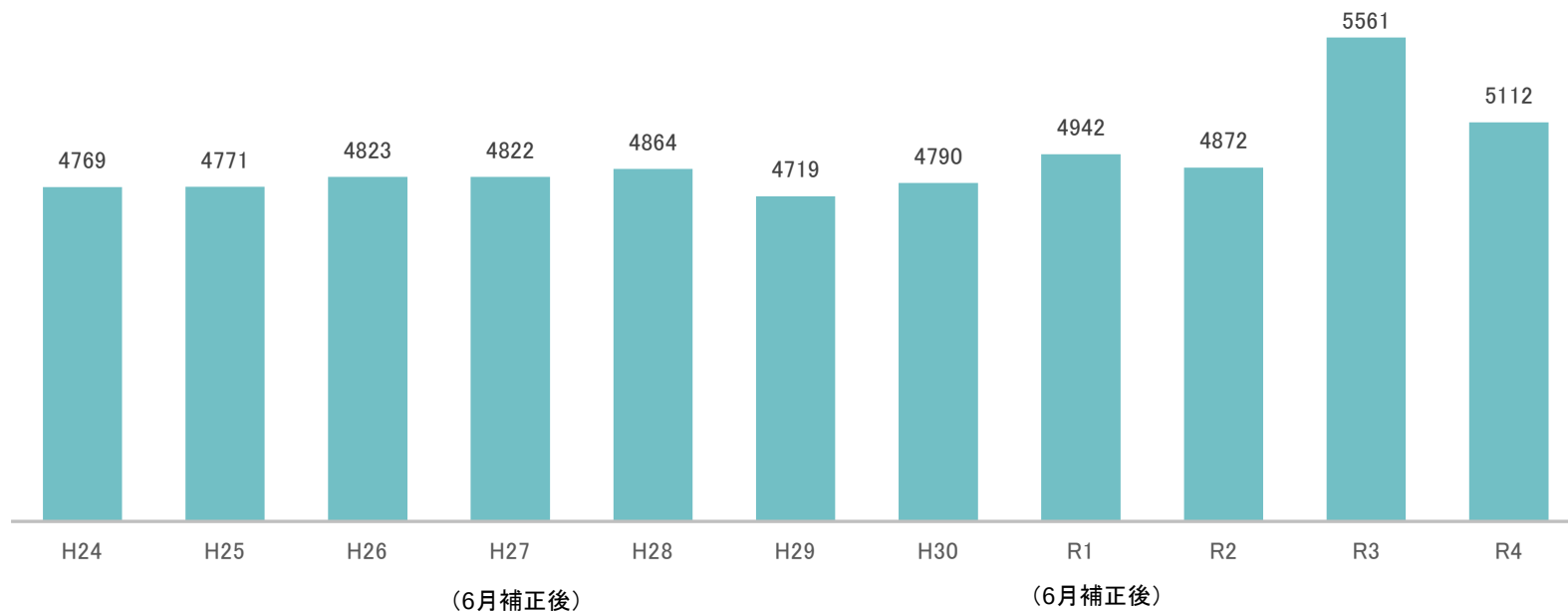
**5,112億円**

(対前年比8.1%減)

| 会 計  | 令和4年度 当初予算<br>(億円)① | 令和3年度 当初予算<br>(億円)② | 伸び率(%)<br>①/② |
|------|---------------------|---------------------|---------------|
| 一般会計 | 5,112               | 5,561               | △8.1          |
| 特別会計 | 747                 | 745                 | 0.4           |
| 企業会計 | 438                 | 423                 | 3.5           |
| 計    | 6,297               | 6,729               | △6.4          |

### 一般会計の当初予算規模の推移

(億円)



## (2) 令和4年度当初予算編成の重点ポイント

- 北陸新幹線福井・敦賀開業を翌年度に控え、百年に一度の好機に向けた準備を加速
- 「徹底現場主義」に基づき、市町や関係団体と意見交換を重ね以下の項目を柱とした予算を編成

### 1 百年に一度のまちづくり・にぎわいづくり

- ・駅周辺活性化や観光地の磨き上げへの支援

官民連携による「県都まちなか再生ファンド」造成事業(1,350百万円) 、 民宿リニューアル支援事業(215百万円)

- ・開業に向けた機運醸成等ににぎわいづくりへの支援

六呂師高原活性化事業(51百万円) 、 恐竜エリア拡大プロジェクト(115百万円)

### 2 DXによるポストコロナの社会変革

- ・DXによる社会変革

県民向けサービス連携基盤整備事業(34百万円) 、 林業DX推進対策事業(307百万円)

- ・経済再生

中小企業者等事業継続支援金(1,567百万円) 、 県内観光促進事業(7,996百万円)

- ・感染拡大防止

新型コロナウイルス感染症対策(18,260百万円)

### 3 福井県は、「ふく育県」

- ・日本一幸ふくな子育て県へ

子どもの遊び場整備事業(300百万円) 「ふく育」応援事業(416百万円) 、 子だくさんふくいプロジェクト(517百万円)

### 4 長期ビジョンの着実な推進

- ・起業・事業承継の促進

学生・若者起業チャレンジプロジェクト事業(26百万円) 、 「福井の社長」人材誘致強化事業(56百万円)

## 1 百年に一度のまちづくり・にぎわいづくり

### 【主な事業】 官民連携による「県都まちなか再生ファンド」造成事業

#### ＜事業の概要＞

福井駅周辺のまちづくりのグランドデザインに基づき、商業事業者等が実施する商業ビルの改修、共同店舗の整備、空き店舗出店等に対して支援

#### ＜事業の背景＞

北陸新幹線開業に向けて福井駅周辺の商業エリアのリノベーションを進めるため、官民連携によりまちづくりへの投資を支援

#### ＜事業費＞

（当初） 1,350百万円

#### 【活用事業想定地域】



（福井駅前電車通りエリア）



（新栄商店街エリア）

## 2 DXによるポストコロナの社会変革

### 【主な事業】 新型コロナウイルス感染症対策事業

#### <事業の概要>

- 民間検査機関等における検査経費を支援するなど検査体制を整備
- ワクチン接種回数の増加を図る医療機関への上乗せ支援実施
- コロナ患者受け入れのための病床確保支援 等

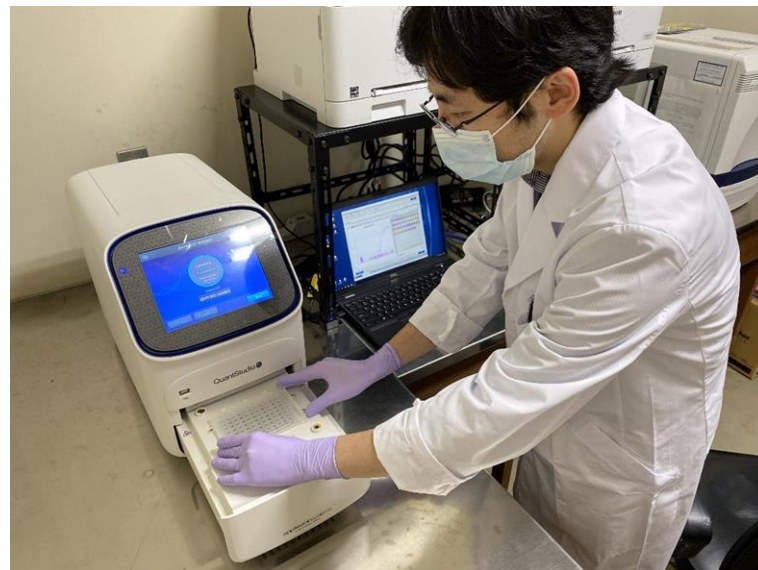
#### <事業の背景>

新型コロナウイルス感染症の再拡大に備え、  
更なる検査・医療体制の強化を図る。

#### <事業費>

(当初) 13,572百万円

※財源: 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 等



【PCR検査実施の様子】

## 2 DXによるポストコロナの社会変革

### 【主な事業】 県民向けサービス連携基盤整備事業

#### ＜事業の概要＞

様々なサービスやアプリが連携できる情報連携基盤を導入することにより、地域課題解決に向けた「生活のDX」を推進

例：子育て世帯である「ふく育」ユーザーに対し、「ふく割」のデジタルバウチャーを発行

#### ＜事業費＞

(当初) 34百万円

※財源：一般財源



### 3 福井県は、「ふく育県」

他県もうらやむ「ふく育県」へ ～日本一幸ふくな子育て県～

子育て支援の**予算額を倍増**

20億円

(R3年度)



40億円

(R4年度)

#### 【主な事業】

① 子どもの遊び場整備事業（3億円）

子どもたちが安心して遊べる全天候型の遊び場を整備

② 「ふく育」応援事業（4億1,600万円）

子育て世帯に限定した「ふく割」クーポンを発行

③ 子だくさんふくいプロジェクト（5億1,700万円）

第2子に対する保育料無償化の範囲を年収640万円未満世帯まで拡充

## 5 地方公会計に基づく財務諸表の状況

# 統一的な基準による地方公会計 令和2年度一般会計等決算

- 本県では平成28年度決算より、総務省が示した統一的な基準による公会計を作成し、公表しています。

## 一般会計等の財務四表

### ■ 貸借対照表

| 資産の部   | 金額        | 負債の部        | 金額        |
|--------|-----------|-------------|-----------|
| 固定資産   | 1,686,720 | 固定負債        | 923,817   |
| 事業用資産  | 215,948   | 地方債         | 808,192   |
| インフラ資産 | 1,231,754 | その他         | 115,625   |
| その他    | 239,018   | 流動負債        | 84,779    |
| 流動資産   | 37,278    | 地方債         | 73,810    |
| 現金預金   | 15,474    | その他         | 10,969    |
| 基金     | 18,526    | 負債の部合計      | 1,008,596 |
| その他    | 3,278     | 純資産の部合計     | 715,402   |
| 資産の部合計 | 1,723,998 | 負債及び純資産の部合計 | 1,723,998 |

### ■ 行政コスト計算書

単位：百万円

| 科目                 | 金額      | 科目              | 金額      |
|--------------------|---------|-----------------|---------|
| 経常費用               | 416,695 | 臨時損失            | 926     |
| 人件費                | 126,757 | 災害復旧費           | 775     |
| 物件費等               | 93,112  | 投資損失<br>引当金繰入額  | —       |
| 移転費用               | 167,828 | 損失補償等<br>引当金繰入額 | 71      |
| その他                | 28,998  | その他             | 80      |
| 経常収益               | 19,815  | 臨時利益            | —       |
| 使用料及び手数料           | 5,123   | 資産売却益           | —       |
| その他                | 14,692  |                 |         |
| 純経常行政コスト<br>(経常収支) | 396,880 | 純行政コスト          | 397,806 |

# 統一的な基準による地方公会計 令和2年度一般会計等決算

## ■ 純資産変動計算書

単位：百万円

|           |          |
|-----------|----------|
| 前年度末純資産残高 | 731,852  |
| 本年度中の変動額  | ▲16,450  |
| 純行政コスト    | △397,806 |
| 財源        | 386,326  |
| 税込等       | 279,345  |
| 国県等補助金    | 106,981  |
| その他       | 4,970    |
| 本年度末純資産残高 | 715,402  |

## ■ 資金収支計算書

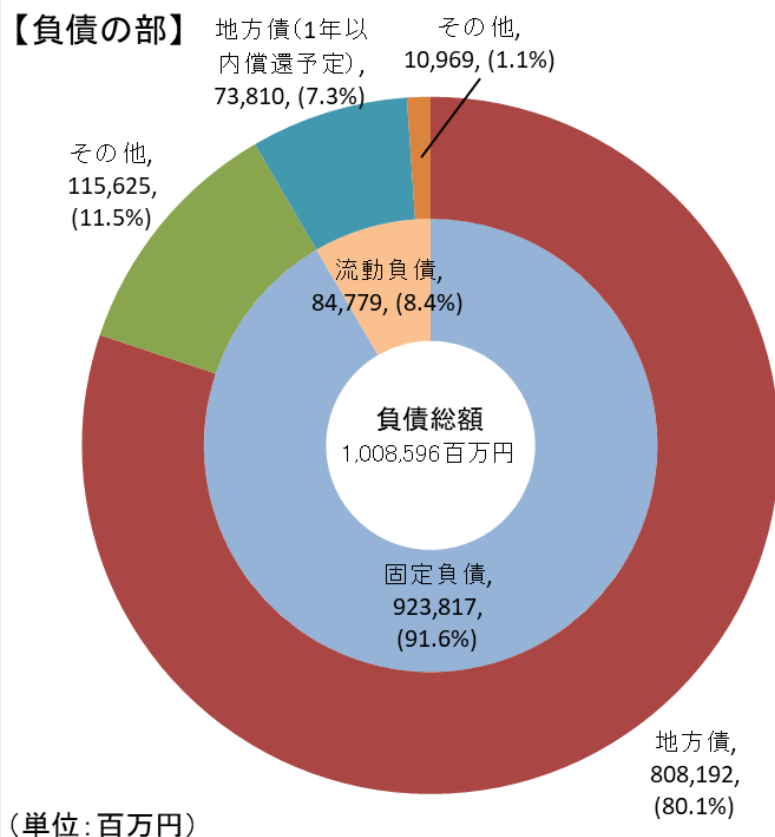
単位：百万円

| 科目     | 金額      | 科目          | 金額     |
|--------|---------|-------------|--------|
| 業務支出   | 373,096 | 財務活動支出      | 58,641 |
| 業務費用支出 | 205,255 | 財務活動収入      | 79,971 |
| 移転費用支出 | 167,841 | 財務活動収支      | 21,330 |
| 業務収入   | 385,555 | 資金収支額       | 3,966  |
| 臨時支出   | 775     | 前年度末資金残高    | 8,838  |
| 臨時収入   | 430     | 本年度末資金残高    | 12,804 |
| 業務活動収支 | 12,114  | 本年度末歳計外現金残高 | 2,642  |
| 投資活動支出 | 76,962  | 本年度末現金預金残高  | 15,474 |
| 投資活動収入 | 47,484  |             |        |
| 投資活動収支 | △29,478 |             |        |

# 統一的な基準による地方公会計 令和2年度一般会計等決算

## ■ 貸借対照表（一般会計等）負債の構成

負債は合計で約 1 兆 86 億円であり、道路や学校などの公共施設等を整備するための借入である「地方債」が約 9 割を占めています。



## ■ 資産老朽化比率について

資産老朽化比率（資産の取得価格に対し、減価償却累計額の占める割合）が60%を超えています。

|      | 取得価格         | 減価償却累計額      | 資産老朽化比率 |
|------|--------------|--------------|---------|
| 建物   | 322,903百万円   | 204,351百万円   | 63.3%   |
| 事業用  | 260,905百万円   | 161,540百万円   | 61.9%   |
| インフラ | 61,998百万円    | 42,811百万円    | 69.1%   |
| 工作物  | 2,788,081百万円 | 1,749,221百万円 | 62.7%   |
| 事業用  | 17,230百万円    | 11,860百万円    | 68.8%   |
| インフラ | 2,770,851百万円 | 1,737,361百万円 | 62.7%   |
| 合計   | 3,110,984百万円 | 1,953,572百万円 | 62.8%   |

## ■ 県民 1 人当たり資産・負債等について

県民 1 人あたり、2,247千円の資産がある一方、1,315千円の借金（負債）があります。

昨年度から資産は17千円増加し、負債も27千円増加しました。

単位：千円

| 資産               | 負債            |
|------------------|---------------|
| 2,247<br>(2,230) | 1,315 (1,288) |
|                  | 純資産           |
|                  | 932 (942)     |

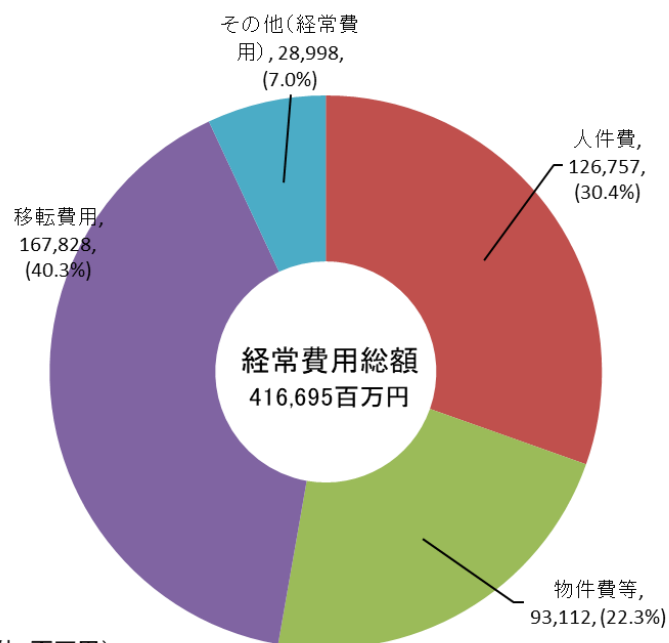
※ ( ) 内は昨年度、R 2 年、R 3 年 1 月 末 住 民 基 本 台 帳 人 口 に よ り 算 出

# 統一的な基準による地方公会計 令和2年度一般会計等決算

## ■ 経常費用概要

経常費用の合計は約4,167億円であり、扶助費や補助費等の「移転費用」が最も大きな割合を占め、約1,678億円（約40%）となっています。

次いで職員給与費等の「人件費」が、約1,268億円（約30%）となっています。



(単位: 百万円)

## ■ 県民1人当たりの行政コスト

日常的な行政サービスの提供にあたり、県民1人あたり、543千円負担しています。

単位: 千円

|           | R 2 | R 1 | 差額  |
|-----------|-----|-----|-----|
| 人件費       | 165 | 159 | +6  |
| 物件費等      | 121 | 146 | △25 |
| 移転費用      | 218 | 189 | +29 |
| その他(経常費用) | 39  | 9   | +30 |
| 合 計       | 543 | 503 |     |

※ R2、R3年1月末住民基本台帳人口により算出

## 6 福井県長期ビジョンの概要

## 福井県長期ビジョンの概要 (1) 将来構想

計画期間: 令和2年度～22年度

### 〔基本理念〕

『「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦！ もっとおもしろく！』

長い歴史の中で先人たちが培ってきた「安心と信頼」のふくいを、みんなで守り、次世代に引き継ぎます。さらに、その安定した社会基盤をもとに、誰もが夢や希望をもって自分らしくチャレンジでき、相互に応援し合う、もっとワクワク・ドキドキする「おもしろい！」ふくいを目指します。

### 〔2040年に福井県が目指す姿〕

SDGs(誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会)の理念に沿いながら、3つの姿を目指します。

#### ◇ 自信と誇りのふくい

(「ふくいらしさ」を大切に。県民が誇りをもって暮らすことにより、さらに多くの人を呼び込む【ふくい】)

#### ◇ 誰もが主役のふくい

(すべての人が輝き、互いに支え合い、幸せを実感しながら、将来にわたり安心して暮らせる【ふくい】)

#### ◇ 飛躍するふくい

(交通体系の進展や技術革新を活かして、産業の新たな可能性を拓く、創造的で活力ある【ふくい】)

## 福井県長期ビジョンの概要（２）基本目標・実行プラン

計画期間：令和２年度～２２年度

### 〔基本目標〕

『しあわせ先進モデル 活力人口１００万人ふくい』

高速交通・物流網の早期完成により、日本海国土軸の中心に位置する本県が「国土の新拠点」に。千年を超える歴史と文化に一段と磨きをかけ、国内外から多くの人が往来。日本一の人材力・技術力を活かした新たな産業が集積し、「幸福度日本一」の質の高い暮らしを実現する、新時代の活力と楽しさあふれるふくいを築く。

### 〔実行プラン〕

将来像・目標を実現するため、「実行プラン」として、最初の５年間（令和２年度～６年度）で実行する主な政策・施策

| プロジェクト名                          | 詳細                                                     | 目標                                            |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| ふくいエンタメ計画<br>～ふくいの魅力をとがらせよう～     | 観光・文化・スポーツ等のとがった魅力で多くの人を呼び込み、県民も来訪者も、誰もが楽しめる場所・機会を創出   | ビジット２０００<br>※観光客入込数２,０００万人（２０２４年）             |
| 次世代チャレンジ宣言<br>～チャレンジで未来をつくろう～    | 「次世代ファースト」の観点から、創業支援、働き方改革等により若者に魅力ある仕事を創り、尖った企業・人材を輩出 | スタート３０００<br>※創業・事業承継等の件数３,０００件（２０２０～２０２４年度計）  |
| しあわせアクション運動<br>～一人ひとりがプレイヤーになろう～ | それぞれが自分の立場でできることを考え持ち寄る「県民総参加」の社会を形成                   | アクション１０００<br>※県民の主体的な活動応援１,０００件（２０２０～２０２４年度計） |

## 7 行財政改革の実施

## (1) 行財政改革アクションプラン

推進期間：令和元年度～5年度

### アクションプランのポイント

#### 方針1 県民主役の県政推進

- ◇クレド(行動規範)に基づく、職員の自主的な行動促進による、県民主役の県政推進
- ◇「県民会議」の開催など、県民参加による既存事業のゼロベース見直しなど、徹底現場主義による県政推進

#### 方針2 市町との協働強化

- ◇県と市町の共通課題について、課題ごとの検討チーム等により、協働して対応

#### 方針3 仕事の進め方改革

- ◇AIや県民衛星データの積極活用
- ◇効率的な働き方・多様な働き方の推進

#### 方針4 人材の確保・育成

- ◇適正な人員配置、女性職員の活躍推進、グローバル人材の育成・活躍推進

#### 方針5 健全財政の堅持

## (2) 行財政改革アクションプランにおける健全財政の堅持

### 地方財政健全化法に基づく健全化基準の維持

- 財政健全化基準について、全国中位水準を維持
- 将来負担比率は、200%未満を維持

### 県債残高の適正管理

- 北陸新幹線や中部縦貫自動車道の整備がピークを迎え、県債発行の大幅な増加が予定されている中、必要な事業を精査して県債残高の適正管理に努めます。
- 県債残高6,000億円未満(臨時財政対策債を除く)を維持します。

### 財政調整のための基金残高の確保

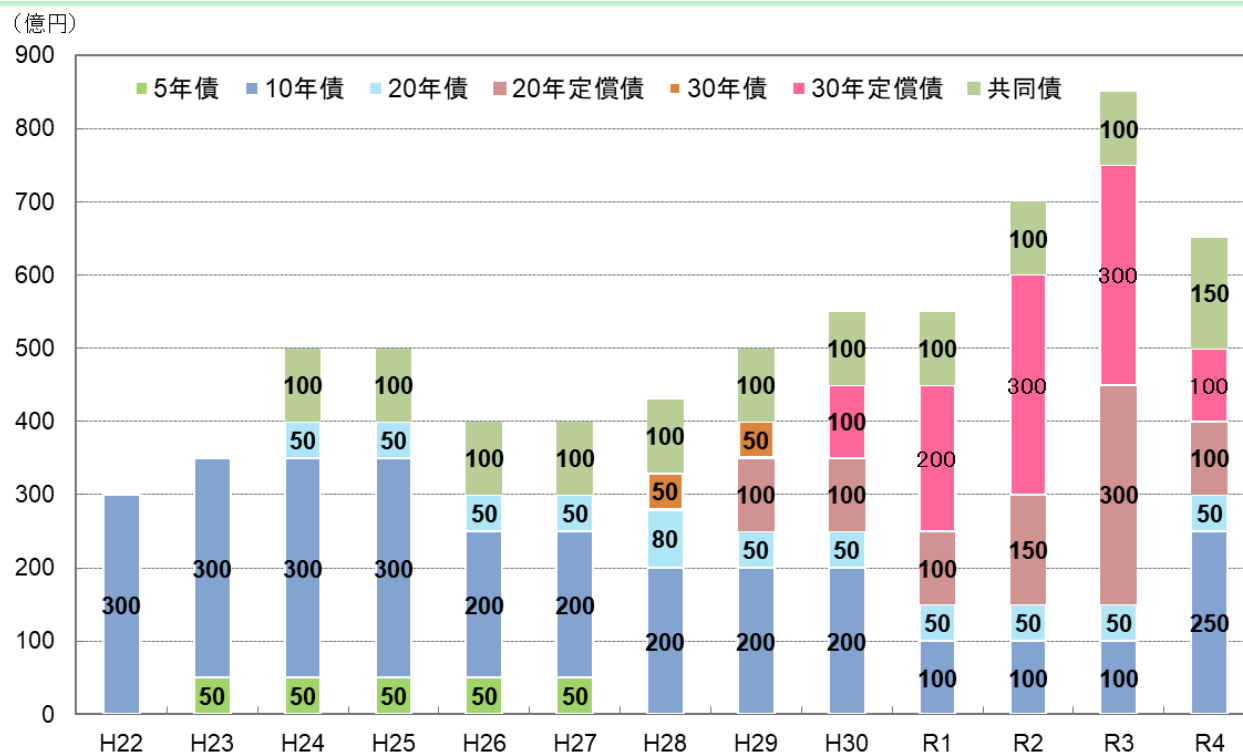
- 災害などの突発的な財政需要に対応するため、100億円以上の基金残高を確保します。

## 8 福井県債のご紹介

## (1) 市場公募債の発行状況

➤ 令和4年度は共同債と個別債合わせて約650億円を発行

市場公募債年限別発行額の推移



※平成21年度から市場公募債を発行

(億円)

|        | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1  | R2  | R3  | R4  |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5年債    |     | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  |     |     |     |     |     |     |     |
| 10年債   | 300 | 300 | 300 | 300 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 100 | 100 | 100 | 250 |
| 20年債   |     |     | 50  | 50  | 50  | 50  | 80  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  |
| 30年債   |     |     |     |     |     |     | 50  | 50  |     |     |     |     |     |
| 20年定償債 |     |     |     |     |     |     |     | 100 | 100 | 100 | 150 | 300 | 100 |
| 30年定償債 |     |     |     |     |     |     |     |     | 100 | 200 | 300 | 300 | 100 |
| 共同債    |     |     | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 150 |
| 未定     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |

※発行額は借換債含みの額

## (2) 令和4年度の市場公募債発行計画

- 7月に20年・30年定時償還債、10年・20年満期一括債を起債
- 9月に個別債、共同債を起債

令和4年度市場公募債発行計画

|     | 令和4年度    |     |            |     |     |     |     |          |    |    |    |    |    | (億円)<br>計 |
|-----|----------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|----------|----|----|----|----|----|-----------|
|     | 3年<br>4月 | 7月  | 8月         | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 4年<br>1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 未定 |           |
| 共同債 | 70       |     |            | 80  |     |     |     |          |    |    |    |    |    | 150       |
| 個別債 | 10年債     |     |            | 200 |     |     |     |          |    |    |    |    |    | 200       |
|     | フレックス    |     | 300<br>(※) |     |     |     |     |          |    |    |    |    |    | 300       |
| 計   | 70       | 300 |            | 280 |     |     |     |          |    |    |    |    |    | 650       |

(※) 20年定時償還債:100億円、30年定時償還債:100億円、10年満期一括債:50億円、20年満期一括債:50億円

## 福井県債に関するお問い合わせ先

- 福井県 総務部 財政課
- 住所 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
- TEL 0776-20-0233
- FAX 0776-20-0629
- Email : [kisai@pref.fukui.lg.jp](mailto:kisai@pref.fukui.lg.jp)
- HP : <http://www.pref.fukui.lg.jp/gyosei/gyozaisei/cat4309/index.html>

